

日本軍は、1937年12月に国民政府の首都(南京)を占領した
あと、兵士以外の女性や子どもなどを広く多数の中国人を
殺害した(30万人の大虐殺と言われている。)→ 南京事件



実はこれは、中国側の反日宣伝活動のネタである作り話です。
伝聞証拠以外の物的証拠なし。(真実でないから)

教科書には載っていませんが、1937年7月、「通州事件」が
起きました。中国人部隊が通州にある日本人居留地を
襲い、女性や子供、老人や乳児を含む民間人223人を虐殺
しました。(記録や写真など大量の物的証拠あり)

この事件を知らされた日本国民と軍部は激しく怒り、国内に
反中感情が高まりました。

日中戦争はそもそも、自国民に対する暴挙への対抗の
ためであり、中国を侵略する意図ではなく、「暴れる支那を
脅かしめる」という形で行った戦闘が、いつのまにか全面
戦争に発展したのが、実情です。

中国人が通州事件で行った猟奇的な殺害の数々を、南京事件
として捏造すりかえられたのが、本当のところでは。

余談

国民政府は首都を重慶に移し、(アメリカ)や(イギリス)
などの援助を受けて抗戦を続け、戦争は長期化して
いきました。